

第 5 5 回 富 山 県 柔 道 体 重 別 選 手 権 大 会  
第 7 7 回 富 山 県 民 体 育 大 会 柔 道 競 技  
実 施 要 項

- 1 日 時 (1)開会式 令和6年6月30日(日) 13時30分から  
(2)審判会議 令和6年6月30日(日)13時00分から  
(3)公式計量 令和6年6月29日(土)17時00分から17時30分富山武道館で行う  
(非公式計量 6月29日(土)16時30分から17時00分)
- 2 場 所 富山武道館(富山市牛島町2-10 TEL076-431-0170)
- 3 主 催 富山県教育委員会、富山県スポーツ協会、富山県柔道連盟
- 4 共 催 富山県柔道整復師会
- 5 協 賛 北日本新聞社
- 6 主 管 富山県柔道連盟競技部、高岡支部
- 7 出場資格 ① 成年の部に出場する者は、平成18年4月1日以前、少年の部に出場する者は、同年4月2日以降に生まれた者とする。  
② 全柔連登録手続きを富山県内で行われた選手とする。ただし、大学生にあってはその卒業高等学校所在地、又は居住する現住所から参加することができる。成年男子・女子のふるさと選手(中学または高校時が富山県住所)は、ふるさと登録を済ませておくこと。  
③ 少年男子・女子の部は各種大会の成績等を参考にして選考委員会にて決める。  
④ 成年男子・女子の部はオープン参加とする。  
⑤ 成年男子に限り、本大会に出場した選手は、県体2部に出場できない。
- 8 体重区分 ① 少年男子(5階級 ; 60kg級 73kg級 90kg級 100kg級 無差別級)  
② 成年男子(5階級 ; 60kg級 73kg級 90kg級 90kg超級 無差別級)  
③ 女子(5階級 ; 52kg級 57kg級 63kg級 78kg級 無差別級)※下線成年
- 9 試合方法 ① 試合は、国際柔道連盟試合審判規定(新ルール)で行う。  
優勢勝ちの判定基準は「技有」以上とする。  
得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)で勝敗を決する。  
試合時間は4分間とする。(延長戦無制限)  
② 試合は、各階級ごとのトーナメント戦で行い優勝者を決定する。  
イ、少年男子(5階級)……各級8名以内  
ロ、成年男子(5階級)……制限なし  
ハ、女子(5階級)……各級8名以内
- 10 表 彰 各階級の1位、2位を表彰する。
- 11 参加申込 ① 期 限 令和6年6月14日(金) 厳守(郵送にて必着)  
② 申込先 〒933-8518 高岡市中川1-1-20高岡工芸高校内  
梶谷 正道 宛 TEL0766-21-1630
- 13 組 合 シード制とし、選考委員会にて決める。  
成年男子・女子は6月23日(日)少年交流大会後、アイシン軽金属スポーツセンターで役員行う。
- 14 傷害保険 成年男女は傷害保険料300円を大会当日受付で支払う。少年男女は、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度を利用する。
- 15 そ の 他 ① 出場選手は、所属のゼッケンを装着すること。  
② 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。  
③ 国体選手選考については、これまでの実績、推薦、本大会等を総合的に判断し、富山県柔道連盟が選手決定を行う。